

令和元年5月15日

総合評価落札方式の様式新設・変更について お知らせ

岡山県土木部

令和元年6月1日以降に入札公告する工事から、総合評価落札方式の様式について、次のとおり新設及び変更を行うのでお知らせします。(別添参照)

様式	様式の名称	新設・変更内容等
別記様式1-3 (新設)	岡山県優良建設工事表彰受賞に関する調書	・ 岡山県優良建設工事表彰の受賞の有無を評価項目に追加することとしたことに伴い、様式を新設した。
様式第7号	技術資料	・ 上記「別記様式1-3」を新設したことに伴い、提出書類に同様式を追加した。
様式第11号	総合評価落札方式自己採点表	・ 岡山県優良建設工事表彰の受賞の有無を評価項目に追加することとしたことに伴い、記入欄を追加した。

岡山県 技術管理課 ホームページへのアクセス方法

県のホームページ (<http://www.pref.okayama.jp>)から → 画面左上の「組織で探す」をクリック → 「土木部」をクリック → 「技術管理課」をクリック

【問合せ先】

入札・契約制度の見直しについて
土木部技術管理課技術指導班
TEL 086-226-7483

新 設

別記様式 1 - 3

(単体用)

岡山県優良建設工事表彰受賞に関する調書

商号又は名称：

○評価項目：岡山県優良建設工事表彰を受賞した場合の当該受賞についての評価希望の有無

受賞の評価希望	有	無
---------	---	---

- (1) 上表の「受賞の評価希望」について、該当する方へ「○」を付けること。
- (2) 受賞による評価希望がある場合は、次の書類を添付すること。
 - ・ 岡山県優良建設工事表彰 表彰工事決定通知書（写）

- 注) 1. 上記の書類を添付すること。
2. 表彰された業種以外の業種の案件では評価を行わない。
3. 公告に記載の期間外の受賞は評価を行わない。
4. 発注機関ごとに各年1回の落札まで申請が可能。ただし、複数業種で同一年度に受賞した者は、業種ごとかつ発注機関ごとに各年1回の落札まで申請が可能であるが、同一業種で連続受賞しても、発注機関ごとに各年1回の落札までしか申請はできない。

新 設

別記様式 1 - 3

(JV用：県内業者対象)

岡山県優良建設工事表彰受賞に関する調書

商号又は名称：

○評価項目：岡山県優良建設工事表彰を受賞した場合の当該受賞についての評価希望の有無

受賞の評価希望	有	無
---------	---	---

- (1) 上表の「受賞の評価希望」について、該当する方へ「○」を付けること。
- (2) 受賞による評価希望がある場合は、次の書類を添付すること。
 - ・ 岡山県優良建設工事表彰 表彰工事決定通知書（写）

- 注) 1. 上記の書類を添付すること。
2. 表彰された業種以外の業種の案件では評価を行わない。
3. 公告に記載の期間外の受賞は評価を行わない。
4. 発注機関ごとに各年1回の落札まで申請が可能。ただし、複数業種で同一年度に受賞した者は、業種ごとかつ発注機関ごとに各年1回の落札まで申請が可能であるが、同一業種で連続受賞しても、発注機関ごとに各年1回の落札までしか申請はできない。

技 術 資 料

平成 年 月 日

岡山県知事又は岡山県〇〇県民局長 殿

住 所
商号又は名称
代 表 者

印

平成 年 月 日付で公告のありました下記工事について技術資料を提出します。

記

1 案件番号：

2 工事番号：

3 工事名：

4 提出書類

(別記様式1-2) 施工実績調書

(別記様式1-3) 岡山県優良建設工事表彰受賞に関する調書

(別記様式2-2) 配置予定技術者調書

(別記様式2-3) 学習の進捗に関する調書

(別記様式3) 企業

(別記様式4-1)

(別記様式4-2)

(別記様式4-3)

(別記様式5-1)

(別記様式5-2) 施工に関する課題に係る技術的所見

(別記様式5-3) 現場条件への対応

(別記様式5-4) 施工計画の実施手順の妥当性・工期設定の適切性

(別記様式5-5) 工程の短縮

(注1) 一般競争入札(条件付)公告の4「総合評価落札方式に関する事項」(1)「入札の評価に関する基準」の表に掲げられた提出様式について、上記の「□」を「■」として提出すること。

(注2) 一般競争入札(条件付)公告の4「総合評価落札方式に関する事項」(1)「入札の評価に関する基準」の表に掲げられた提出様式は全て添付すること。(実績等に該当が無い場合においても、「該当無し」等と記載し、必ず添付すること。)

(注3) 提出すべき様式に不足があった場合は、入札が無効となる。

5 問い合わせ先

担当者：

部 署：

電話番号：

岡山県優良建設工事表彰の受賞の有無を評価項目に追加することから、別記様式1-3を新設したため、提出書類に追加しました。

技術資料

平成 年 月 日

岡山県知事又は岡山県〇〇県民局長 殿

住 所
商号又は名称
代 表 者 印

住 所
商号又は名称
代 表 者 印

平成 年 月 日付けで公告のありました下記工事について技術資料を提出します。

記

1 案件番号：

2 工事番号：

3 工事名：

4 提出書類

(別記様式1-2) 施工実績調書

(別記様式1-3) 岡山県優良建設工事表彰受賞に関する調書

(別記様式2-2) 配置予定技術者調書

(別記様式2-3) 学習の進捗状況調書

(別記様式3) 企業

(別記様式4-1)

(別記様式4-2)

(別記様式4-3)

(別記様式5-1)

(別記様式5-2) 施工に関する課題に係る技術的所見

(別記様式5-3) 現場条件への対応

(別記様式5-4) 施工計画の実施手順の妥当性・工期設定の適切性

(別記様式5-5) 工程の短縮

(注1) 一般競争入札(条件付)公告の4「総合評価落札方式に関する事項」(1)「入札の評価に関する基準」の表に掲げられた提出様式について、上記の「□」を「■」として提出すること。

(注2) 一般競争入札(条件付)公告の4「総合評価落札方式に関する事項」(1)「入札の評価に関する基準」の表に掲げられた提出様式は全て添付すること。(実績等に該当が無い場合においても、「該当無し」等と記載し、必ず添付すること。)

(注3) 提出すべき様式に不足があった場合は、入札が無効となる。

岡山県優良建設工事表彰の受賞の有無を評価項目に追加することから、別記様式1-3を新設したため、提出書類に追加しました。

5 共同企業体の名称：

6 共同企業体代表者の会社名：

7 問い合わせ先

担当者：

部署：

電話番号：

総合評価落札方式（特別簡易型）自己採点表

入札者名							
工事番号							
工事名							
評価項目		評価基準	配点	自己採点	県の採点	得点	
① 企業の施工実績について	元号〇〇年度以降に発注された同種工事の施工実績の有無	(発注規模)以上の(指定する工事(工種))の元請け実績あり	3.0	/3.0	/3.0	/3.0	
		(発注規模の1/2)以上の(指定する工事(工種))の元請け実績あり	2.0				
		(発注規模の1/2)未満の(指定する工事(工種))の元請け実績あり	1.0				
		上記のいずれにも該当しない。	0.0				
	岡山県が発注した〇〇工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に完成させた請負金額が1000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領(平成13年1月1日施行)及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領(平成14年4月1日施行)による評定点(平成27年12月31日以前に完成させた工事の評定点(以下「旧成績」という。))については、工事ごとに、次の換算式により計算して得た点)の平均点。 (換算式) 74+(旧成績-65)×3	80点以上	3.0	/3.0	/3.0	/3.0	
		78.5点以上 80点未満	2.5				
		77点以上 78.5点未満	2.0				
		74点以上 77点未満	1.5				
		74点未満又は実績なし	0.0				
	元号〇〇年度又は元号〇〇年度の岡山県優良建設工事表彰(〇〇工事に限る。)を受賞した場合の当該受賞についての評価希望の有無	希望あり	1.0	/1.0	/1.0	/1.0	
		希望なし	0.0				
	①小計			/7.0	/7.0	/7.0	
	② 配置予定技術者の能力について	保有する資格	(建設業の種類ごとに国土交通大臣が定めた一級国家資格(技術士)の資格取得後10年以上	1.0	/1.0	/1.0	/1.0
			(建設業の種類ごとに国土交通大臣が定めた二級国家資格(技術士)の資格取得後5年以上	0.5			
			上記のいずれにも該当しない。	0.0			
		元号〇〇年度以降に発注された同種工事を監理技術者、主任技術者又は現場代理人として施工した実績の有無	監理技術者又は主任技術者として、(発注規模)以上の(指定する工事(工種))を施工した実績あり	4.0	/4.0	/4.0	/4.0
			監理技術者又は主任技術者として、(発注規模の1/2)以上の(指定する工事(工種))を施工した実績あり	3.0			
			監理技術者又は主任技術者として、(発注規模の1/2)未満の(指定する工事(工種))を施工した実績あり	2.0			
			現場代理人として(発注規模)以上の(指定する工事(工種))を全期間にわたり施工した実績あり(監理技術者又は主任技術者を兼務した場合を除く。)	2.0			
			現場代理人として(発注規模)未満の(指定する工事(工種))を全期間にわたり施工した実績あり(監理技術者又は主任技術者を兼務した場合を除く。)	1.0			
上記のいずれにも該当しない。			0.0				
岡山県が発注した工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に監理技術者又は主任技術者として完成させた請負金額が1000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領(平成13年1月1日施行)及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領(平成14年4月1日施行)による評定点(平成27年12月31日以前に完成させた工事の評定点(以下「旧成績」という。))については、工事ごとに、次の換算式により計算して得た点)の平均点。 (換算式) 74+(旧成績-65)×3		80点以上	5.0	/5.0	/5.0	/5.0	
		78.5点以上 80点未満	4.0				
		77点以上 78.5点未満	3.0				
		74点以上 77点未満	2.5				
		74点未満又は実績なし	0.0				
元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間の(一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会が運営する継続学習制度(CPDS))(公益社団法人日本建築士会連合会が運営する継続能力開発(CPD)制度)における学習の実績	取得した単位数(ユニット数)が20ユニット(が12単位)以上	1.0	/1.0	/1.0	/1.0		
	取得した単位数(ユニット数)が10ユニット(が6単位)以上	0.5					
	上記のいずれにも該当しない。	0.0					
②小計			/11.0	/11.0	/11.0		

岡山県優良建設工事表彰の受賞に関する項目を追加しました。

価格以外の評価点

③ に企 業 の 体 制	開札日現在有効なISO9001又はISO14001の認定取得の有無	ISO9001及びISO14001の両方を取得	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
		ISO9001又はISO14001のいずれかを取得	1.0			
		なし	0.0			
	③小計				/2.0	/2.0
④ 地 域 貢 献 に つ い て	主たる営業所の所在地	岡山県（〇〇県民局管内等）内	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
		上記以外の場所	0.0			
	開札日現在有効な岡山県、岡山県内の国の関係機関又は市町村（関係機関を含む。）との防災協定の締結の有無	指定防災協定を締結しており、かつ、指定防災協定以外の防災協定を締結している。	3.0	/3.0	/3.0	/3.0
		指定防災協定を締結している。	2.0			
		指定防災協定以外の防災協定を締結している。	1.0			
		なし	0.0			
	障害者の雇用の有無（個人事業主及び役員が障害者である場合を除く。）	身体障害者、知的障害者又は精神障害者を入札の公告日の前日までに1年以上継続して雇用	1.0	/1.0	/1.0	/1.0
		上記に該当しない。	0.0			
	岡山県（県出資の公社・事業団を含む。）、岡山県内の国の関係機関又は市町村が発注した土木一式工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に完成させた近隣地域での施工実績の有無	請負金額が500万円以上の〇〇県民局管内での元請け実績があり	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
		上記に該当しない。	0.0			
④小計				/8.0	/8.0	/8.0
合 計				/28.0	/28.0	/28.0
標準点（基礎点）	100点（調査基準価格を下回る入札の場合75点）					
加 算 点	価格以外の評定点の合計を25点換算					
技術評価点	標準点（基礎点）＋加算点					
評 価 値	技術評価点／入札価格（単位：億円）					

総合評価落札方式（特別簡易型）自己採点表

入札者名										
工事番号										
工事名										
評価項目		評価基準		配点	自己採点	県の採点	得点			
① 企業の施工実績について	元号〇〇年度以降に発注された同種工事の施工実績の有無	(発注規模)以上の(指定する工事(工種))の元請け実績あり		3.0	/3.0	/3.0	/3.0			
		(発注規模の1/2)以上の(指定する工事(工種))の元請け実績あり		2.0						
		(発注規模の1/2)未満の(指定する工事(工種))の元請け実績あり		1.0						
		上記のいずれにも該当しない。		0.0						
	岡山県が発注した〇〇工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に完成させた請負金額が1000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領(平成13年1月1日施行)及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領(平成14年4月1日施行)による評定点(平成27年12月31日以前に完成させた工事の評定点(以下「旧成績」という。))については、工事ごとに、次の換算式により計算して得た点)の平均点。 (換算式) 74+(旧成績-65)×3	代表者	80点以上		3.0	/3.0	/3.0	/3.0		
			78.5点以上 80点未満		2.5					
			77点以上 78.5点未満		2.0					
			74点以上 77点未満		1.5					
		74点未満又は実績なし		0.0						
		代表者を除く構成員	80点以上		1.0	/1.0	/1.0	/1.0		
74点以上 80点未満			0.5							
74点未満又は実績なし		0.0								
元号〇〇年度又は元号〇〇年度の岡山県優良建設工事表彰(〇〇工事に限る。)を受賞した場合の当該受賞についての評価希望の有無	希望あり		1.0	/1.0	/1.0	/1.0				
	希望なし		0.0							
①小計					/8.0	/8.0	/8.0			
価格以外の評価点	保有する資格	(建設業の種類ごとに国土交通大臣が定めた一級建築士又は技術士)の資格取得後10年以上		1.0	/1.0	/1.0	/1.0			
		(建設業の種類ごとに国土交通大臣が定めた二級建築士)の資格取得後5年以上		0.5						
		上記のいずれにも該当しない。		0.0						
	元号〇〇年度以降に発注された同種工事を監理技術者、主任技術者又は現場代理人として施工した実績の有無	監理技術者又は主任技術者として、(発注規模)以上の(指定する工事(工種))を施工した実績あり		4.0	/4.0	/4.0	/4.0			
		監理技術者又は主任技術者として、(発注規模の1/2)以上の(指定する工事(工種))を施工した実績あり		3.0						
		監理技術者又は主任技術者として、(発注規模の1/2)未満の(指定する工事(工種))を施工した実績あり		2.0						
		現場代理人として(発注規模)以上の(指定する工事(工種))を全期間にわたり施工した実績あり(監理技術者又は主任技術者を兼務した場合を除く。)		2.0						
		現場代理人として(発注規模)未満の(指定する工事(工種))を全期間にわたり施工した実績あり(監理技術者又は主任技術者を兼務した場合を除く。)		1.0						
		上記のいずれにも該当しない。		0.0						
岡山県が発注した工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に監理技術者又は主任技術者として完成させた請負金額が1000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領(平成13年1月1日施行)及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領(平成14年4月1日施行)による評定点(平成27年12月31日以前に完成させた工事の評定点(以下「旧成績」という。))については、工事ごとに、次の換算式により計算して得た点)の平均点。 (換算式) 74+(旧成績-65)×3	80点以上		5.0	/5.0	/5.0	/5.0				
	78.5点以上 80点未満		4.0							
	77点以上 78.5点未満		3.0							
	74点以上 77点未満		2.5							
	74点未満又は実績なし		0.0							
元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間の(一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会が運営する継続学習制度(C.P.D.S))、(公益社団法人日本建築士会連合会が運営する継続能力開発(C.P.D)制度)における学習の実績	取得した単位数(ユニット数)が20ユニット(が12単位)以上		1.0	/1.0	/1.0	/1.0				
	取得した単位数(ユニット数)が10ユニット(が6単位)以上		0.5							
	上記のいずれにも該当しない。		0.0							
②小計					/11.0	/11.0	/11.0			

岡山県優良建設工事表彰の受賞に関する項目を追加しました。

③ 企業 の 体 制		ISO9001及びISO14001の両方を取得	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
	開札日現在有効なISO9001又はISO14001の認定取得の有無	ISO9001又はISO14001のいずれかを取得	1.0			
		なし	0.0			
	③小計					
④ 地 域 貢 献 に つ い て	主たる営業所の所在地	岡山県（〇〇県民局管内等）内	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
		上記以外の場所	0.0			
	開札日現在有効な岡山県、岡山県内の国の関係機関又は市町村（関係機関を含む。）との防災協定の締結の有無	指定防災協定を締結しており、かつ、指定防災協定以外の防災協定を締結している。	3.0	/3.0	/3.0	/3.0
		指定防災協定を締結している。	2.0			
		指定防災協定以外の防災協定を締結している。	1.0			
		なし	0.0			
	障害者の雇用の有無（個人事業主及び役員が障害者である場合を除く。）	身体障害者、知的障害者又は精神障害者を入札の公告日の前日までに1年以上継続して雇用	1.0	/1.0	/1.0	/1.0
		上記に該当しない。	0.0			
	岡山県（県出資の公社・事業団を含む。）、岡山県内の国の関係機関又は市町村が発注した土木一式工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に完成させた近隣地域での施工実績の有無	請負金額が500万円以上の〇〇県民局管内での元請け実績があり	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
		上記に該当しない。	0.0			
④小計			/8.0	/8.0	/8.0	
合計				/29.0	/29.0	/29.0
標準点(基礎点)	100点(調査基準価格を下回る入札の場合75点)					
加算点	価格以外の評定点の合計を25点換算					
技術評価点	標準点(基礎点)+加算点					
評価値	技術評価点/入札価格(単位:億円)					

総合評価落札方式（簡易型）自己採点表

入札者名							
工事番号							
工事名							
評価項目		評価基準	配点	自己採点	県の採点	得点	
① 企業の施工実績について	元号〇〇年度以降に発注された同種工事の施工実績の有無	(発注規模) 以上の (指定する工事 (工種)) の元請け実績あり	3.0	/3.0	/3.0	/3.0	
		(発注規模の1/2) 以上の (指定する工事 (工種)) の元請け実績あり	2.0				
		(発注規模の1/2) 未満の (指定する工事 (工種)) の元請け実績あり	1.0				
		上記のいずれにも該当しない。	0.0				
	岡山県が発注した〇〇工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に完成させた請負金額が1000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領 (平成13年1月1日施行) 及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領 (平成14年4月1日施行) による評定点 (平成27年12月31日以前に完成させた工事の評定点 (以下「旧成績」という。)) については、工事ごとに、次の換算式により計算して得た点) の平均点。 (換算式) 74+(旧成績-65)×3	80点以上	3.0	/3.0	/3.0	/3.0	
		78.5点以上 80点未満	2.5				
		77点以上 78.5点未満	2.0				
		74点以上 77点未満	1.5				
	74点未満又は実績なし	0.0					
	元号〇〇年度又は元号〇〇年度の岡山県優良建設工事表彰 (〇〇工事に限る。) を受賞した場合の当該受賞についての評価希望の有無	希望あり	1.0	/1.0	/1.0	/1.0	
		希望なし	0.0				
	①小計				/7.0	/7.0	/7.0
	② 配置予定技術者の能力について	保有する資格	(建設業の種類ごとに国土交通大臣が定めた) 家資格又は技術士の資格取得後10年以上	1.0	1.0	/1.0	/1.0
			(建設業の種類ごとに国土交通技術士の資格取得後5年以上				
			上記のいずれにも該当しない。				
元号〇〇年度以降に発注された同種工事を監理技術者、主任技術者又は現場代理人として施工した実績の有無		監理技術者又は主任技術者として、(発注規模) 以上の (指定する工事 (工種)) を施工した実績あり	4.0	/4.0	/4.0	/4.0	
		監理技術者又は主任技術者として、(発注規模の1/2) 以上の (指定する工事 (工種)) を施工した実績あり	3.0				
		監理技術者又は主任技術者として、(発注規模の1/2) 未満の (指定する工事 (工種)) を施工した実績あり	2.0				
		現場代理人として (発注規模) 以上の (指定する工事 (工種)) を全期間にわたり施工した実績あり (監理技術者又は主任技術者を兼務した場合を除く。)	2.0				
		現場代理人として (発注規模) 未満の (指定する工事 (工種)) を全期間にわたり施工した実績あり (監理技術者又は主任技術者を兼務した場合を除く。)	1.0				
上記のいずれにも該当しない。		0.0					
岡山県が発注した工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に監理技術者又は主任技術者として完成させた請負金額が1000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領 (平成13年1月1日施行) 及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領 (平成14年4月1日施行) による評定点 (平成27年12月31日以前に完成させた工事の評定点 (以下「旧成績」という。)) については、工事ごとに、次の換算式により計算して得た点) の平均点。 (換算式) 74+(旧成績-65)×3		80点以上	5.0	/5.0	/5.0	/5.0	
		78.5点以上 80点未満	4.0				
		77点以上 78.5点未満	3.0				
		74点以上 77点未満	2.5				
		74点未満又は実績なし	0.0				
元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間の (一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会が運営する継続学習制度 (CPDS)) (公益社団法人日本建築士会連合会が運営する継続能力開発 (CPD) 制度) における学習の実績		取得した単位数 ((ユニット数) が20ユニット) (が12単位) 以上	1.0	/1.0	/1.0	/1.0	
	取得した単位数 ((ユニット数) が10ユニット) (が6単位) 以上	0.5					
	上記のいずれにも該当しない。	0.0					
②小計				/11.0	/11.0	/11.0	

岡山県優良建設工事表彰の受賞に関する項目を追加しました。

価格以外の評価点

③ に企業 いて体 制	開札日現在有効なISO9001又はISO14001の認定取得の有無	ISO9001及びISO14001の両方を取得	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
		ISO9001又はISO14001のいずれかを取得	1.0			
		なし	0.0			
	③小計					
④ 地域貢 献につ いて	主たる営業所の所在地	岡山県（〇〇県民局管内等）内	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
		上記以外の場所	0.0			
	開札日現在有効な岡山県、岡山県内の国の関係機関又は市町村（関係機関を含む。）との防災協定の締結の有無	指定防災協定を締結しており、かつ、指定防災協定以外の防災協定を締結している。	3.0	/3.0	/3.0	/3.0
		指定防災協定を締結している。	2.0			
		指定防災協定以外の防災協定を締結している。	1.0			
		なし	0.0			
	障害者の雇用の有無（個人事業主及び役員が障害者である場合を除く。）	身体障害者、知的障害者又は精神障害者を入札の公告日の前日までに1年以上継続して雇用	1.0	/1.0	/1.0	/1.0
		上記に該当しない。	0.0			
	岡山県（県出資の公社・事業団を含む。）、岡山県内の国の関係機関又は市町村が発注した土木一式工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に完成させた近隣地域での施工実績の有無	請負金額が500万円以上の〇〇県民局管内での元請け実績があり	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
		上記に該当しない。	0.0			
④小計			/8.0	/8.0	/8.0	
⑤ 施工計 画につ いて	品質管理に係る技術的所見	具体的な品質管理方法が適切であり、工夫が見られる		/6.0	/6.0	
	施工に関する課題に係る技術的所見	具体的な施工計画が的確であり、工夫が見られる		/6.0	/6.0	
	現場の条件への対応	現場の条件（地形、地質、環境、地域特性等）を的確に踏まえており、対処方法に工夫が見られる		/3.0	/3.0	
	施工計画の実施手順の妥当性	工事の手順が適切であり、工夫が見られる		/3.0	/3.0	
	工期設定の適切性	各工程の工期が適切であり、工期の短縮がなされている		/3.0	/3.0	
	工程の短縮	工程を短縮するための施工方法が適切であり、工夫が見られる		/3.0	/3.0	
	⑤小計				/24.0	/24.0
合計				/52.0	/52.0	
標準点(基礎点)	100点(調査基準価格を下回る入札の場合65点)					
加算点	①から④まで合計を25点換算					
	⑤を10点換算					
	換算点の合計					
技術評価点	標準点(基礎点)+加算点					
評価値	技術評価点/入札価格(単位:億円)					

総合評価落札方式（簡易型）自己採点表

入札者名							
工事番号							
工事名							
評価項目		評価基準	配点	自己採点	県の採点	得点	
① 企業の施工実績について	元号〇〇年度以降に発注された同種工事の施工実績の有無	(発注規模) 以上の (指定する工事 (工種)) の元請け実績あり	3.0	/3.0	/3.0	/3.0	
		(発注規模の1/2) 以上の (指定する工事 (工種)) の元請け実績あり	2.0				
		(発注規模の1/2) 未満の (指定する工事 (工種)) の元請け実績あり	1.0				
		上記のいずれにも該当しない。	0.0				
	岡山県が発注した〇〇工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に完成させた請負金額が1000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領 (平成13年1月1日施行) 及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領 (平成14年4月1日施行) による評定点 (平成27年12月31日以前に完成させた工事の評定点 (以下「旧成績」という。)) については、工事ごとに、次の換算式により計算して得た点) の平均点。 (換算式) $74 + (\text{旧成績} - 65) \times 3$	代表者	80点以上	3.0	/3.0	/3.0	/3.0
			78.5点以上 80点未満	2.5			
		77点以上 78.5点未満	2.0				
		74点以上 77点未満	1.5				
		74点未満又は実績なし	0.0				
		代表者を除く構成員	80点以上	1.0			
74点以上 80点未満	0.5						
74点未満又は実績なし	0.0						
元号〇〇年度又は元号〇〇年度の岡山県優良建設工事表彰 (〇〇工事に限る。) を受賞した場合の当該受賞についての評価希望の有無	希望あり	1.0	/1.0	/1.0	/1.0		
	希望なし	0.0					
①小計				/8.0	/8.0	/8.0	
② 配置予定技術者の能力について	保有する資格	(建設業の種類ごとに国土交通大臣が定めた一級又は技術士) の資格取得後10年以上	1.0	/1.0	/1.0	/1.0	
		(建設業の種類ごとに国土交通大臣が定めた二級又は技術士) の資格取得後5年以上	0.5				
		上記のいずれにも該当しない。	0.0				
		岡山県優良建設工事表彰の受賞に関する項目を追加しました。					
	元号〇〇年度以降に発注された同種工事を監理技術者、主任技術者又は現場代理人として施工した実績の有無	監理技術者又は主任技術者として、(発注規模) 以上の (指定する工事 (工種)) を施工した実績あり	監理技術者又は主任技術者として、(発注規模の1/2) 以上の (指定する工事 (工種)) を施工した実績あり	4.0	/4.0	/4.0	/4.0
			監理技術者又は主任技術者として、(発注規模の1/2) 未満の (指定する工事 (工種)) を施工した実績あり	3.0			
			現場代理人として (発注規模) 以上の (指定する工事 (工種)) を全期間にわたり施工した実績あり (監理技術者又は主任技術者を兼務した場合を除く。)	2.0			
			現場代理人として (発注規模) 未満の (指定する工事 (工種)) を全期間にわたり施工した実績あり (監理技術者又は主任技術者を兼務した場合を除く。)	1.0			
			上記のいずれにも該当しない。	0.0			
			岡山県が発注した工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に監理技術者又は主任技術者として完成させた請負金額が1000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領 (平成13年1月1日施行) 及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領 (平成14年4月1日施行) による評定点 (平成27年12月31日以前に完成させた工事の評定点 (以下「旧成績」という。)) については、工事ごとに、次の換算式により計算して得た点) の平均点。 (換算式) $74 + (\text{旧成績} - 65) \times 3$	80点以上			
78.5点以上 80点未満	4.0						
77点以上 78.5点未満	3.0						
74点以上 77点未満	2.5						
74点未満又は実績なし	0.0						
元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間の (一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会が運営する継続学習制度 (C P D S))、(公益社団法人日本建築士会連合会が運営する継続能力開発 (C P D) 制度) における学習の実績	取得した単位数 ((ユニット数) が20ユニット) (が12単位) 以上	1.0	/1.0	/1.0	/1.0		
	取得した単位数 ((ユニット数) が10ユニット) (が6単位) 以上	0.5					
	上記のいずれにも該当しない。	0.0					
②小計				/11.0	/11.0	/11.0	

価格以外の評価点

③ 企業 の 体 制		ISO9001及びISO14001の両方を取得	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
	開札日現在有効なISO9001又はISO14001の認定取得の有無	ISO9001又はISO14001のいずれかを取得	1.0			
		なし	0.0			
	③小計					
④ 地 域 貢 献 に つ い て	主たる営業所の所在地	岡山県（〇〇県民局管内等）内	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
		上記以外の場所	0.0			
	開札日現在有効な岡山県、岡山県内の国の関係機関又は市町村（関係機関を含む。）との防災協定の締結の有無	指定防災協定を締結しており、かつ、指定防災協定以外の防災協定を締結している。	3.0	/3.0	/3.0	/3.0
		指定防災協定を締結している。	2.0			
		指定防災協定以外の防災協定を締結している。	1.0			
		なし	0.0			
	障害者の雇用の有無（個人事業主及び役員が障害者である場合を除く。）	身体障害者、知的障害者又は精神障害者を入札の公告日の前日までに1年以上継続して雇用	1.0	/1.0	/1.0	/1.0
		上記に該当しない。	0.0			
	岡山県（県出資の公社・事業団を含む。）、岡山県内の国の関係機関又は市町村が発注した土木一式工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日までの間に完成させた近隣地域での施工実績の有無	請負金額が500万円以上の〇〇県民局管内での元請け実績があり	2.0	/2.0	/2.0	/2.0
		上記に該当しない。	0.0			
④小計						
⑤ 施 工 計 画 に つ い て	品質管理に係る技術的所見	具体的な品質管理方法が適切であり、工夫が見られる		/6.0	/6.0	
	施工に関する課題に係る技術的所見	具体的な施工計画が的確であり、工夫が見られる		/6.0	/6.0	
	現場の条件への対応	現場の条件（地形、地質、環境、地域特性等）を的確に踏まえており、対処方法に工夫が見られる		/3.0	/3.0	
	施工計画の実施手順の妥当性	工事の手順が適切であり、工夫が見られる		/3.0	/3.0	
	工期設定の適切性	各工程の工期が適切であり、工期の短縮がなされている		/3.0	/3.0	
	工程の短縮	工程を短縮するための施工方法が適切であり、工夫が見られる		/3.0	/3.0	
	⑤小計				/24.0	/24.0
合計				/53.0	/53.0	
標準点(基礎点)	100点(調査基準価格を下回る入札の場合65点)					
加 算 点	①から④まで合計を25点換算					
	⑤を10点換算					
	換算点の合計					
技術評価点	標準点(基礎点)+加算点					
評 価 値	技術評価点/入札価格(単位:億円)					